



SHieldWARE NE

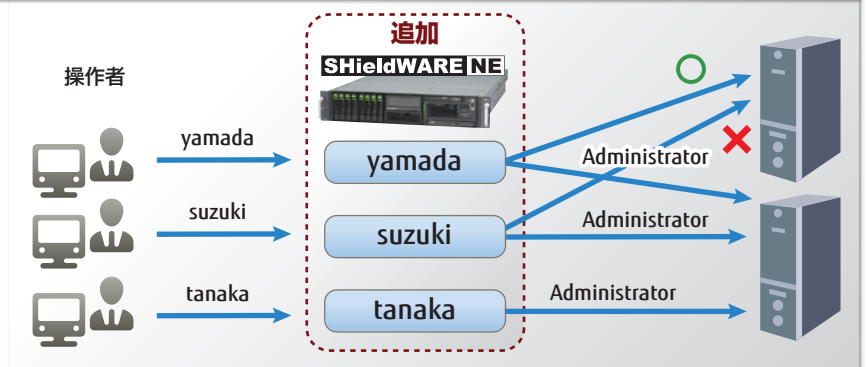


エージェントレスで迅速な監査対策

SHieldWARE NEはサーバやネットワーク機器の操作記録やIDの共有・貸出を管理できるリモート操作証跡管理製品です。導入方法はネットワーク上に設置するだけなので、サーバにエージェントを導入する手間がかからず、短期間・低コストで導入できます。

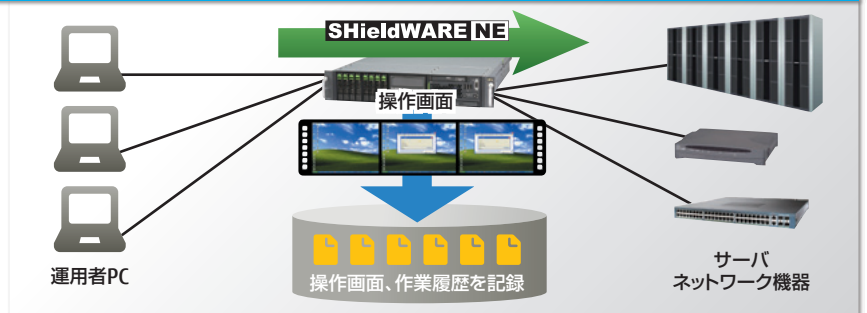
操作者の特定とアクセス制御

特権IDを複数の管理者で共有している環境の場合、誰の作業なのか特定することができません。SHieldWARE NEで操作ログを取得すると、個人IDと特権IDのヒモ付けにより個々の作業者を特定することができます。また、役割(ロール)により、管理対象機器に対するアクセス制御をきめ細かく行うことができます。



サーバやネットワーク機器の操作を録画

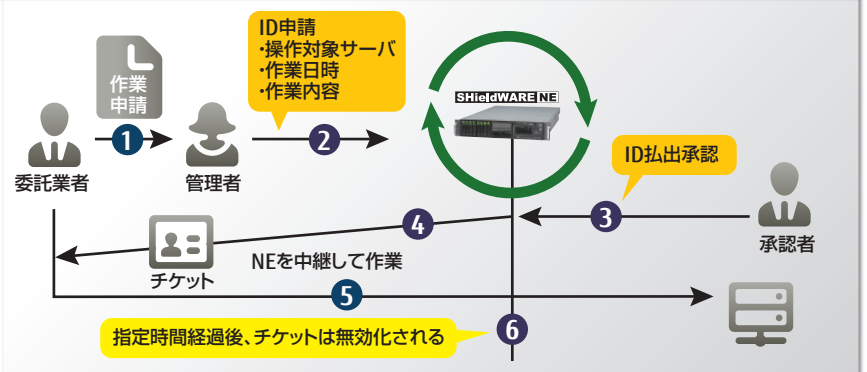
リモート操作端末からSHieldWARE NEを経由してアクセスしたサーバやルータ、ファイアウォールなどのネットワーク機器の操作画面を映像で録画することで、運用者のあらゆる操作を記録することができます。



確実で効率的な貸出ID管理

委託業者に作業を依頼している場合、申請にもとづき一時アカウントの作成／削除を行うことが、統制上望ましいですが、運用が煩雑なためアカウントが払い出されたままになっているケースが多く見られます。

SHieldWARE NEは、申請にもとづき作業者にチケットを発行し、指定した時間帯に特定のサーバにのみアクセスを許可することが可能です。チケット発行にあたっては、必ず承認というプロセスが必要になります。



導入効果



システム管理者

短期間・低コストで監査対応できた!

エビデンス取得やID貸出の手間が減り、運用業務が楽になった



経営者



システム要件

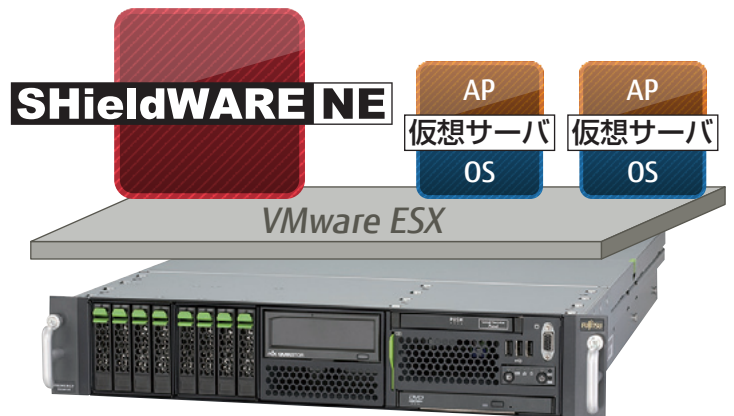
VMware vSphere™を搭載したサーバ上で動作する仮想アプライアンスです。最適化されたOSとアプリケーションを組み合わせた形式で提供されるため導入が容易です。

■システム要件

VMware	VMware vSphere 4
CPU	2GHz×4コア相当
メモリ	6GB
HDD	200GB

■製品仕様

対応プロトコル	GUI	RDP/VNC
	CLI	SSH/TELNET
最大管理対象機器数	1200	
最大同時セッション数	20	



※ShieldWARE NEは富士通SSLの登録商標です。
 ※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。
 ※記載の内容は、2011年10月現在のものです。

● SafetyValueとは、安心・安全・信頼・事業継続分野における富士通株式会社のブランドです。ShieldWARE NEは、SafetyValueの一環としてご提供しております。PoweredSolutionは、富士通SSLのソリューション体系の名称です。

お問い合わせ先

株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ (富士通SSL)

お問い合わせ総合窓口
 〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス
 E-mail: ssl-info@cs.jp.fujitsu.com TEL: 044-739-1251
<http://www.ssl.fujitsu.com>

